

広報



人と地域 行政をつなぐ まちの総合情報誌

9

VOI.96

平成25年(2013)

Sayo Town Public Relations



8月9日、皆田和紙保存会が「行燈祭」あんどんを開催(関連記事3・6ページ)

# 希望を照らす灯

CONTENTS 今月のもくじ

- 02 わがまち このひと
- 04 クローズアップ
  - 04 平成21年台風第9号災害「佐用町追悼式」を挙
  - 05 真盛集落・輪中提を使った防災訓練
  - 06 皆田和紙保存会が「行燈祭」を開催
  - 07 復興ステージ「しあわせ運べるように」が開催
  - 08 防災行政無線の戸別受信機を更新
  - 09 「佐用小・江川小」「中安小・徳久小」第2回協議会が開催
- 10 まちのわだい
- 12 まちの情報ホットライン
  - 12 9月のお知らせ 15 全国に挑んだ夏
  - 16 生涯学習ひろば 18 今月の健康
  - 20 暮らしの情報
- 22 みんなのページ
  - 22 わがむらじまん 23 キラキラヒカル
- 24 佐用町南光ひまわり祭り

COVER 今月の表紙



会場の紙すき文化伝承館の前には、手作りの行燈約140基が並びました。行燈に灯りがともされると、集まった地域住民約150人が柔らかな灯を見詰めながら、災害を忘れずに希望を持って復興に進んでいくことを誓いました。

●「広報さよう」は 佐用町公式ホームページでもご覧になれます。  
アドレス <http://www.town.sayo.lg.jp>

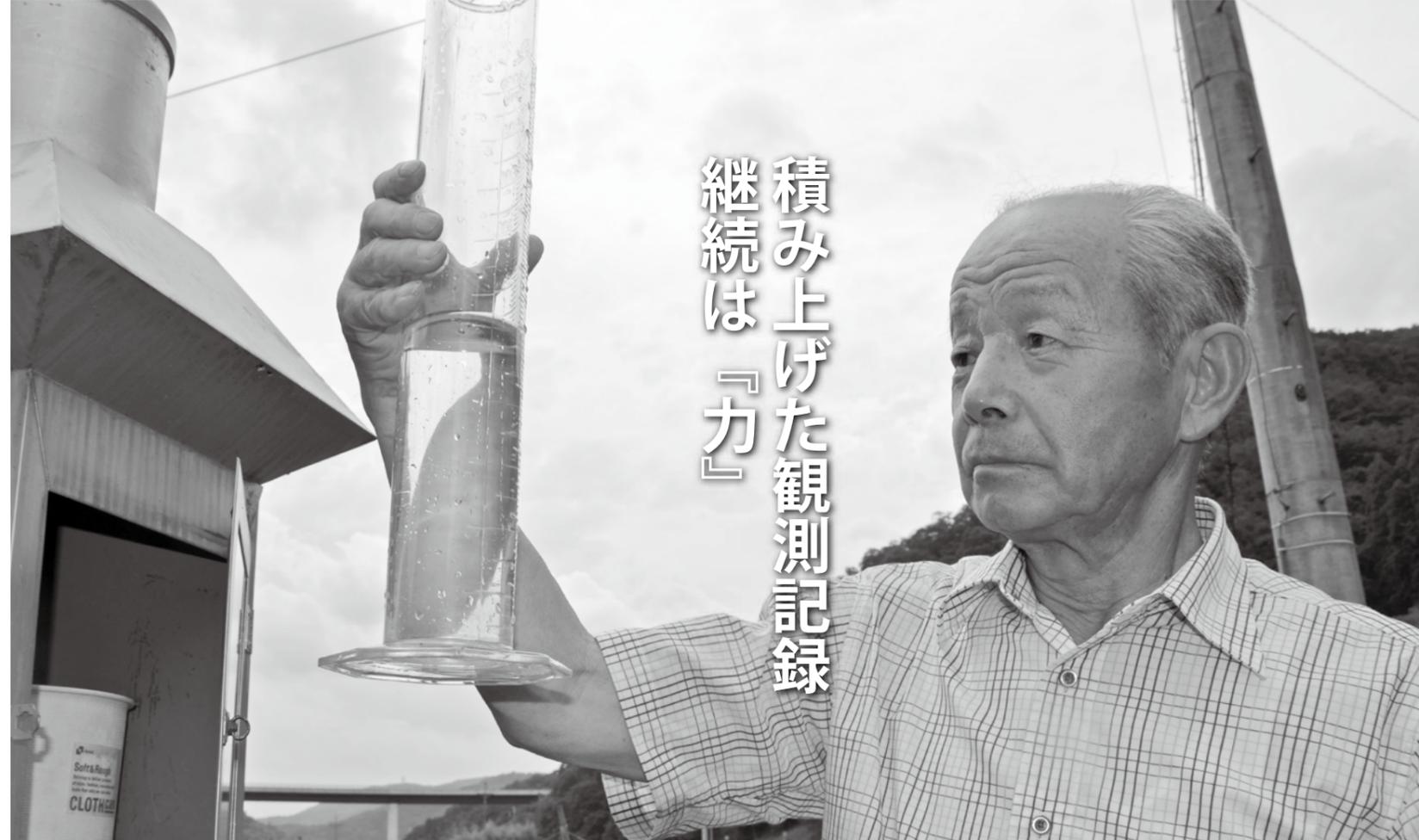


森本さんが書き留めた観測ノート。観測記録をはじめ、その日の出来事などを約20分かけて、丁寧に書きあげます

2013年 1月の気象

日	快晴	晴れ	曇り	雨	雪	霧	氷結	降雪	降雪	最高気温	最低気温	雨量
1	○									8.2	-4.5	
2		○		日中時雨						6.3	-1.0	なし
3	○									5.8	-2.3	
4		○		午前中時雨						4.8	-4.0	
5	○									7.4	-2.5	
6	○									6.2	-2.8	
7	○									11.4	-1.3	
8	○									11.4	-3.3	
9	○									9.6	-1.6	
10	○									8.3	-1.6	

平成25年1月分の観測記録。最高、最低気温や雨量をはじめ、「晴れ」の日でも途中に雨が降ったことなども細かく記しています



積み上げた観測記録 継続は「力」

自宅前の雨量計で7月31日に降った雨量を計測する森本さん。森本さんの雨量計は31.4%の雨水で「雨量1ミリ」を計測できるものです。この日、雨量計にたまった雨水はメスシリンダーで計ると534%。計算すると雨量が17%と算出されました（※「雨量1ミリ」とは1平方メートルあたり1ミリ降った雨の量をさします）

は、この30年で約1度上昇。「四季がはつきりしなかったり、10月に夏が増えたり。ここ数年は、その傾向が特に顕著に表れています」と話します。また、秋の風物詩「朝霧」にも変化が。「寒暖の差がなくなりました。朝霧の日数が年々減少しています。この気候では、米の生育や味に影響が出ているかもしれない」と分析します。仕事などの都合で観測でき

ない時には、家族が代わって観測しています。「自分の趣味に付き合ってもらって申し訳ない感謝したい」と照れ笑いを浮かべます。平均気温などは、30年間測定して初めて「平均」と見なされます。「ようやく佐用町の平均が測定できた。継続は『力』。まだまだ頑張りますよ」。観測への意欲は、森本さんの『力』の源です。

55冊、1万1千冊に及ぶ観測ノート。ページをめくると、丁寧な字でぎっしりと埋め尽くされています。森本さんは昭和56年1月から32年以上にわたり、町内の気象状況を観測し、ノートに書き留めています。「簡単なことだから、ここまで続けてこれたんですよ」と謙そんして、にっこりほほ笑みます。元・中学校教師で、教科は理科。その影響もあり、「以前から興味があった」気象観測を始めます。

ノートには、「晴れ」「霧」など天気や気象をはじめ、自宅の計測器で測定した気温と雨量を記録。また、桜の開花など数字に表れない「記憶」が細かく記されています。測定した数値は1カ月、1年ごとに平均データを算出。まとめた冊子は、少しでも役に立てばと図書館に備えられています。近年、見受けられる異常気象。地球温暖化による気温の上昇は、森本さんのデータにも反映されています。町内の平均気温

町内の気象を観測する

森本 實さん（奥長谷）



佐用に生きる



町道に耐水パネルを設置する参加者

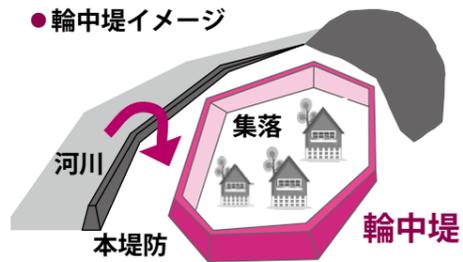


水門の操作手順を確認



耐水パネルの説明を受ける参加者

●輪中堤イメージ



●輪中堤とは

集落の一部など地盤が周囲と比べて低い箇所を、洪水によるはん濫から守るために周囲を囲むように造られた堤防。

Monthly Pick up  
今月の注目

2

## 真盛集落・輪中堤を使った防災訓練を実施 被害軽減に集落で力を合わせる

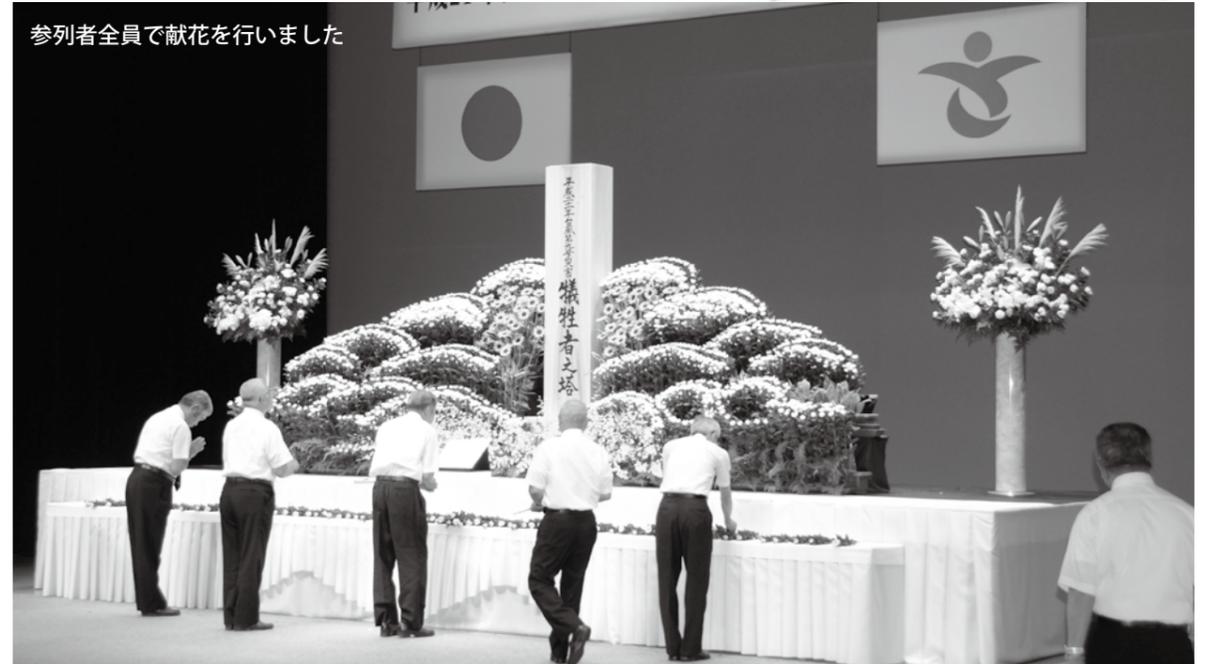
地盤が低い集落の一部を防水壁で囲み、浸水被害を軽減する「輪中堤」を整備した真盛集落で8月4日、地域住民約40人が参加し、輪中堤を使った防災訓練が行われました。

同集落では、4年前の台風第9号災害で佐用川のはん濫によって、十数戸が床上浸水する被害を受けました。

現在、県が同川の河川改修を進めています。しかし、4年前の豪雨は現行の計画を大きく上回る雨量のため、河川改修後も同規模の雨が降った場合、同集落では集会所を含む9戸が床上浸水する危険性があります。そこで、被害軽減を図るため、県と町が約5千万円をかけて輪中堤を整備しました。

この日の訓練では、台風接近による大雨を想定。参加者は、職員から防水パネルの設置手順や水門の操作方法などを学び、実際に設置作業を行いました。

同集落自治会長の衣笠諭さんは「集落の一部を守る堤防だが、高齢化が進み、集落全体で取り組む必要がある。みんなで力を合わせておちを守りたい」と話していました。



参加者全員で献花を行いました



追悼の辞を述べる庵途町長



折り鶴をささげる町子ども会の皆さん

Monthly Pick up  
今月の注目

1

## 平成21年台風第9号災害「佐用町追悼式」を挙行 災害に強いまちへ心ひとつに

佐用町追悼式を8月9日、さよう文化情報センターで挙行し、参加者は災害に強いまちづくりを進めることを誓い、心をひとつにしました。

平成21年台風第9号災害から4年を迎えた8月9日、町は「平成21年台風第9号災害佐用町追悼式」をさよう文化情報センターで挙行了しました。

ご遺族57人をお迎えし、参加者約330人が、4年前の災害で亡くなられた20人のご冥福をお祈りし、災害に強く、安全で安心して暮らせる「災害に強いまちづくり」を進めていくことを誓いました。

まず、犠牲者名簿が慰霊塔の前で開帳され、その後、芳名帳が町自治会連合会会長の坂口榮さん（東本郷）の手で捧げられました。

その後、参加者全員で白菊の献花が行われ、亡くなられた人のご冥福をお祈りし、町子ども会連絡協議会の児童と保護者27人、子どもボランティア武庫川さんの皆さん7人が、それぞれで作成した折鶴、計約1万490羽を捧げました。



力強い歌声を響かせた「しあわせ運べるように」の合唱



子どもたちに人気のバルーンショー



多くの人でにぎわった屋台

Monthly Pick up  
今月の注目

4

## 復興ステージ「しあわせ運べるように」が開催 さらなる復興を 願って歌声が響く

まちおこしグループ「空き缶でもうけてもええ会」主催の水害復興ステージ「しあわせ運べるように」が8月9日、佐用商店街で開かれ、参加者はさらなる復興を祈りました。

災害を風化させず、豪雨災害からの復興を願い、今年で4回目。佐用商店街の子育てほっとステーション「缶★環☆館」横で開催し、約150人の地域住民が参加しました。

最初に、同会会長の盛岡敏明さん（栄町）が、「水害から4

年たつが、商店街は活気が戻っていない。今日は悲しい日だが、みんながこんな町にしたいという「夢」を持ち、それに向かって次の一步を歩み出す日にしよう」とあいさつ。

黙とうの後、阪神淡路大震災

をきっかけに作られた歌「しあわせ運べるように」を、歌詞の「地震」を「水害」に、「神戸」を「佐用」に置き変えて合唱。作詞・作曲した白井真さん（神戸市）が指揮し、地域の子どもたちなど約20人が商店街に歌声を響かせました。

また会場には、焼肉やヨーヨー釣りなどの屋台が並んだほか、スターダストキッズによる創作ダンスやエレクトーンコンサート、バルーンショーなどが行われ、集まった人たちの笑顔の輪が広がっていました。



行燈を見つめる親子



同時開催された行燈づくり教室



記帳所や屋台などが設けられました

Monthly Pick up  
今月の注目

3

皆田和紙保存会が「行燈祭」を初めて開催

## 140の灯りが 未来を明るく照らす

皆田和紙保存会が8月9日、和紙を使った行燈を並べて参加者が語り合う「行燈祭」を紙すき文化伝承館前で開催し、参加者は行燈の灯りに復興への願いを込めました。

「4年前の災害を忘れず、前を向いて未来を語ろう」と同保存会などが企画しました。

同保存会では、和紙の魅力を広げようと江戸時代の照明「行燈」を制作しています。行燈は和紙の原料となる「コウゾ」の

茎を使用し、榨づくりから和紙に色を染めるまですべてが手作りです。

この日に合わせ、同保存会と町内の小学生など約70人が約3カ月かけて、高さ30〜130センチの行燈約140基を制作。和紙には「希望」「未来」などの文

字がしたためられました。

午後6時30分、会場に並んだ行燈に灯りがともされると、色鮮やかな和紙に映し出された幻想的な灯りが、周囲を優しく包み込みました。

会場を訪れた祖開章江さん（下上月）は「4年前を思い出し、当時の様子を子どもたちと振り返った」と話し、同会会長の大上武さんは（中上月）は「行燈の灯りが未来を明るく照らしてくれている。災害を後世に伝えるためにも、毎年続けていきたい」と話していました。



7月に行われた「佐用小・江川小学校区」の第2回の協議会

Monthly Pick up  
今月の注目

# 6

## 「佐用小と江川小」「中安小と徳久小」の学校規模適正化にかかる第2回協議会が開催 閉校記念事業の実施などを協議

来々年4月の統合を目指して本格的な協議が始まった「佐用小と江川小学校区」「中安小と徳久小学校区」の第2回協議会が7月に開催され、閉校記念事業の実施などを協議しました。

### 主な協議事項

「佐用小・江川小学校区」と「中安小・徳久小学校区」共通

●閉校記念事業  
実行委員会などを設置して、記念誌の作成や行事内容などを協議して実施します。

●開校記念事業  
学校行事と調整し、入学式・始業式などと合わせ、開校式を行います。

●校名の選考・決定方法  
7月下旬から学校名を一般募集し、9月上旬に開催予定の協議会で候補を決定します。

●校章の選定・決定方法  
校章を一般募集し、専門家により10点程度に絞り込み、協議会で約3点を選定。町教育委員会で最終決定します。

●校歌の選定方法  
歌詞の内容を一般募集し、校歌制定委員会などを設置して協議します。校歌は、開校した年度中の制定を目指します。

「佐用小・江川小学校区」のみ  
●通学路、通学方法  
徒歩による通学距離基準を4kmから3kmに緩和し、江川小学校区内の集落と山脇、真盛集落

をスクールバスの通学対象にします。

協議会で方針協議・決定する項目の約3割が終了

協議会で方針協議・決定する約20項目のうち、約3割が終了しました。第3回の協議会は9月上旬に開催します。

また協議会と平行して、校名や校歌などは、統合時期の異なる利神小学校区や三河小学校区の委員が参加して構成する「調整会議」で方針を協議し、意見を聴きします。

問 教育委員会企画総務室  
☎ 82・2424

Monthly Pick up  
今月の注目

# 5

## 10月から町内電気店などが各戸を訪問して設置します 防災行政無線の戸別受信機を更新

町では、豪雨や地震など災害に対応する防災力強化のため、防災行政無線のデジタル整備事業を実施しています。事業の一環として、ご家庭などに設置の戸別受信機を10月から新しい受信機に随時更新します。

①主に佐用地域に設置



②主に上月・三日月地域に設置



③主に南光地域に設置



④新しい戸別受信機



Pick up

### ●新しい受信機の特徴

- ・緊急放送時には、フラッシュライトが点滅します。
- ・液晶画面で電波の受信状態や電池残量などが確認できます。
- ・寿命の長い充電式電池を採用し、電池交換の手間を軽減します。

現在、防災行政無線は合併以前に整備したアナログ方式で運用し、機器の老朽化など多くの課題を抱えています。4年前の台風第9号災害を教訓に、防災情報を「すばやく」的確に「すべての人に」伝えるため、昨年6月から防災行政無線のデジタル化事業に着手。これまで、屋外拡声子局などを設置したほか、6月にはデータ放送やL字放送を開始しました。このたび、各家庭に設置の受信機（上図①②③）を、10月から新しい受信機（④）に随時更新します。更新作業は町内の電気店などがご家庭を訪問して行います。

●作業期間 10月から平成26年1月まで  
※日程は、防災行政無線などを通じてお知らせします。  
※事業所に設置している戸別受信機の更新作業については別途お知らせします。

●取り付け場所 現在設置の場所に取り付けますが、電波の状況などによって変更する場合があります。

●費用 無料（電源設備の新設の場合などは有料）。受信機は1世帯に1台を無償で貸与していますが、2台以上を設置する場合は有料です。

問 総務課広報室 ☎ 82・2549

(写真右) 安全安心の社会づくりに貢献した「あさぎり賞」の授賞式



(写真下) 左から作文を発表した高見さん、重田くん、藤本さん



## みんなで防犯意識を高めよう

「犯罪のない明るいまちづくり町民のつどい」を開催

安全で安心なまちづくりを考える「第63回犯罪のない明るいまちづくり町民のつどい」が7月24日、さよう文化情報センターで開催されました。

式典では、佐用警察署の石橋種臣さんにあさぎり賞が贈られたほか、佐用小学校の高見望愛さん（五反田）、佐用中学校の重田直人くん（上長尾）、佐用高校の藤本万里奈さん（中島）が作文を発表しました。

また、防犯を題材にした漫才などが行われ、参加者は防犯意識を高めました。

## 切手でひまわりをピーアール

ひまわりの写真を使ったフレーム切手が販売

町内外から多くの観光客が訪れる「南光ひまわり祭り」をピーアールするため、ひまわりの花をモチーフにしたフレーム切手が制作されました。

この切手は、平成21年から1,000部限定で発売され今年で5回目。ひまわりの写真は佐用中央病院に勤める木津八重子さん（たつの市）が撮影したものが採用されました。

切手は西播磨管内の郵便局やひまわり祭り会場内で販売。会場の販売ブースには、切手を求める人の行列ができていました。



制作されたひまわり切手と撮影者の木津さん（左から2人目）

## 200匹のアユ捕まえ笑顔満開

手をつなぐ育成会「アユ狩り大会」が開催

手をつなぐ育成会のアユ狩り大会が7月30日、けんこうの里三日月で開かれました。

今年で42回目。会員とその家族や佐用高校生のボランティアなど約60人が参加しました。今回も佐用ライオンズクラブが200匹のアユを寄贈。参加者はアユが泳ぐプールに入り、水しぶきをあげながらつかみ取り、塩焼きにして味わいました。

また、ボランティアグループ「エンジェル」による紙芝居やビンゴゲームなどが行われ、会場には参加者の笑顔が広がっていました。



アユ狩りを楽しむ参加者

## 1000株の花苗を植えて交流

佐用高校生が東日本大震災の被災地で支援活動

東日本大震災の被災地へ花を届ける支援活動を行う佐用高校生が7月12日から3日間、宮城県石巻市と女川町を訪れ、仮設住宅などに花苗を植えました。

支援活動は平成23年から始め、5回目。今回はマリーゴールドなどの苗1000株を届け、植栽しました。また、手作りのケーキで石巻北高校生をもてなし、交流を図りました。

3年生の矢代弘樹くん（延吉）は「同じ被災地の高校生として、いろんな話を聴き交流を深めたい」と話していました。



支援活動に参加した高校生と被災地へ届けられた花苗

## 七夕に願いを込めて練り歩く

江川地域づくり協議会が「七夕行列」を開催

陰陽師・安倍晴明と芦屋道満を祭った塚が残る江川地域で8月4日、陰陽師などの衣装を身にまとい練り歩く「七夕行列」が行われました。

江川地域づくり協議会が主催。地域住民や防災を通じた社会貢献を学ぶ神戸学院大学の学生など約30人が巫女などにふんし、晴明塚を出発。到着した道満塚では願いを書いた護摩木短冊を焼き、手を合わせました。

宇多直人さん（新宿）は「参加することで地域の活性化に役立てば」と話していました。



衣装を身にまとい笹を持って歩く参加者

## 楽しく学び「英語」を身近に

町ALT（外国語指導助手）による英語教室を開講

夏休みを利用して、小中学生などが無料で気軽に英語を学ぶ教室「イングリッシュ・シャワールーム」が7月22日から約1カ月間、役場第2庁舎で開かれました。

英語をもっと身近に感じてもらうと町教育委員会が主催し、約20人が参加。教室では、町ALTのジョセフさんとトラビスさんが、簡単な英会話やゲームなどを通じて、子どもたちに英語の楽しさを教えました。

仲村駿甫くん（東本郷）は「英会話は初めて。もっと学びたい」と笑顔を見せていました。



講師のジョセフさんから発音を学ぶ子どもたち

台風・大雨・地震などすべての自然災害が対象  
**フェニックス共済に加入しましょう**  
monthly information

住宅  
共済

**住**宅の規模・老朽度に関係なく、定額負担で被害の程度に応じた給付があります。住宅再建共済と家財再建共済では、対象者や負担金が異なります。

**【住宅】(県内に住宅をお持ちのかたが対象)**

- **負担金** 年額 5,000 円  
※加入初年度は、月 500 円  
(上限 5,000 円)
- **給付額**  
住宅が半壊以上の被害を受けた場合

区分	給付対象	給付額
再建等給付金	再建・購入	600 万円
	全壊で補修	200 万円
補修給付金	大規模半壊で補修	100 万円
	半壊で補修	50 万円
居住確保給付金	再建・購入・補修をしない場合	10 万円

**【家財】(県内にお住まいのかたが対象)**

- **負担金** 年額 1,500 円  
※住宅再建共済制度に加入済みのかた、あるいは同時加入の場合は年 1,000 円
- **給付額**  
被災住宅に存する家財を補修、または購入した場合

区分	給付額
全壊	50 万円
大規模半壊	35 万円
半壊	25 万円
床上浸水	15 万円

問 公益財団法人 兵庫県住宅再建共済基金 ☎ 078-362-9400

第7回さようマラソン&ウォーク  
**ボランティアスタッフを募集**  
monthly information

スポーツ

**さ**ようマラソン&ウォークを12月15日⑩に開催します。当日、お手伝いくださるボランティアスタッフを募集します。

- **開催日** 12月15日⑩ 雨天決行  
午前9時10分開会(スタッフ午前7時集合)
- **場所** 三日月中学校グラウンドほか
- **内容** 駐車場、受付、給水所、交通整理、放送など
- **応募資格** 佐用町、近隣市町在住・在職、在学の中学生以上で、スタッフ説明会に参加できるかた(町スポーツ推進委員会、体育協会などあらかじめスタッフ依頼しているかたを除く)。
- **申込方法** 本庁や支所にある申込書で申してください。
- **応募締切** 10月18日⑩まで
- **生涯学習課(月曜日休館)** ☎ 82-3336



宝くじ助成事業を活用  
**三方里山公園に「変り種自転車」などを購入**  
monthly information

地域  
振興

**町**では、財団法人自治総合センターが実施している宝くじ助成事業を活用し、三方里山公園の変り種自転車や維持管理用の刈払機などの備品を購入しました。この助成事業は、コミュニティの健全な発展と宝くじの普及・広報を目的に行われています。今回購入した備品を活用し、魅力ある公園づくりと地域コミュニティの強化を図ります。

● **今回購入した備品**

変り種自転車 13 台、プロジェクター 1 台、刈払機 6 台

● **三方里山公園の概要**

公園は、芝生広場やアスレチックなど既設の遊具などがあり、いつでも利用できます。なお、自転車は土・日・祝日と冬・春・夏休み期間中の午前8時30分～午後5時に無料で利用できます。くわしくは次へお問い合わせください。



購入した変り種自転車の一部

問 三日月支所地域振興室 ☎ 79-2982

65歳～74歳で障がい者手帳などをお持ちのかた  
**後期高齢者医療制度に加入できます**  
monthly information

後期  
高齢

**65**歳から74歳のかたで、次の要件に該当する場合、町へ申請することによって後期高齢者医療制度に加入できます。

● **要件**

- ① 身体障がい者手帳1級～3級をお持ちのかた
- ② 身体障がい者手帳4級のうち、音声機能または言語機能の障がいをお持ちのかた
- ③ 身体障がい者手帳4級のうち、下肢障がいの1号、3号または4号に該当するかた
- ④ A判定の療育手帳をお持ちのかた
- ⑤ 1級、2級の精神障がい者保健福祉手帳をお持ちのかた
- ⑥ 障がい年金を受給されているかた

ただし、現在加入されている医療保険と後期高齢者医療制度では、窓口負担や保険料率が異なるため、後期高齢者医療制度への加入は必ずしも有利になるとは限りません。

窓口負担や保険料などについて比較しますので、気軽にご相談ください。

問 住民課 年金・保険室 ☎ 82-0660

# 全国に挑んだ夏

キラリ輝く佐用のアスリート



## ●全国中学校柔道大会女子個人戦で準優勝 岸本菜々美さん (河崎)

8月20日に三重県伊勢市で行われた第44回全国中学校柔道大会女子個人戦に出場し、準優勝に輝きました。

小学1年生から柔道を始め、卒業後は「競技を続けたい」と柔道部がある上郡中学校に進学。7月の県予選を勝ち上がり、代表の座を獲得しました。大会では一回戦から5試合を順当に勝ち進め、決勝戦に進出。優勝候補の愛知県代表の選手に惜しくも敗れましたが、見事準優勝を飾りました。

岸本さんは「練習の成果が発揮できた。来年は日本一を目指します」と笑顔を見せていました。



## ●全国高校野球選手権記念大会に出場 阿部成人くん (西下野)

8月8日から西宮市で行われた第95回全国高校野球選手権記念大会で鳥取県代表・鳥取城北高校の選手として出場しました。

昨年は2年生でレギュラーとして出場し活躍。「再び甲子園に」と猛練習に励み、2年連続の出場を果たしました。1回戦は熊本県代表・熊本工業高校と対戦。2対3で惜しくも敗れましたが、最後まであきらめずに全力でプレーしました。

## 出張年金相談会を開催

予約制です

monthly information

年金

**事**前に予約されたかたを対象に、姫路年金事務所の職員による出張年金記録相談会が開催されます。ぜひ、ご相談ください。

- 日時 10月17日(木)  
午前10時30分～午後3時
- 場所 さよう文化情報センター
- 定員 先着20人  
※10月11日(金)までに年金・保険室へ予約してください
- 当日の持ち物 印かん、被保険者は年金手帳、年金受給者は年金証書
- その他 代理人のかたが来場される場合、委任状と委任されたかたの本人確認ができるもの(運転免許証など)が必要です。

問 住民課年金・保険室 ☎82-0660

monthly information



農林



今年は特に気をつけましょう

## ツキノワグマの人身事故に注意

monthly information

**ツ**キノワグマが頻繁に集落周辺に出没しており、特に秋から初冬にかけては、冬眠前に食料を求めて人家や納屋、果樹などにやって来る可能性が高くなります。クマを集落や農地に寄せ付けないう、また、不意にクマに遭遇しないよう、特に次の点に注意しましょう。

### クマを近づけないためのポイント

1 POINT

ごみを屋外に置かない



ごみ(特に生ごみ入りのもの)はクマを誘引します。屋外に置かないようにしましょう。また、田畑への残飯まき、収穫しない野菜の放置もしないようにしましょう。

2 POINT

食料はクマに気づかれないところへ

匂いに敏感なクマが、屋外や納屋などにある食料に気づけば食べにくる恐れがあります。クマが気づかないよう、果物、穀物、ペットフードなどは厳重に保管してください。納屋・倉庫などの戸締りもしっかりとしましょう。

3 POINT

果実は早めに収穫を



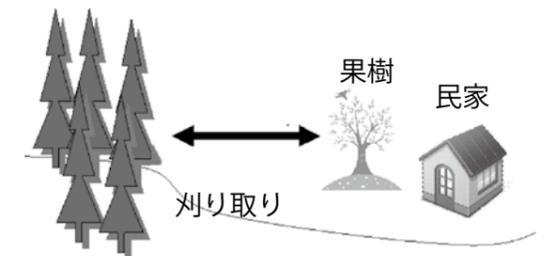
クマの好物である柿や栗は早めにもぎ取って処分しましょう。販売用などで必要な場合は、木の根元にトタンを巻くか、電気柵で周囲を囲むようにしましょう。

4 POINT

できるだけヤブや草むらを刈り取る

住居や通路周辺にクマがひそみやすいヤブや草むらがある場合は、できる限り刈り取って見通しをよくし、出会い頭の接触を防止しましょう。

※シカやイノシシの出没抑制にも効果があります。



問 農林振興課農林土木整備室 ☎82-0667

人権

9月9日から15日は「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」強化週間です

高齢者の人権を考えよう — 9月16日は「敬老の日」



「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」の啓発ポスター

「敬老の日」は、長年社会にくすきてきた高齢者を敬い、長寿をお祝いする日です。

昭和22年9月15日、兵庫県多可町で「老人を大切にし、年寄りの知恵を借りてむらづくりをしよう」と、『よりの日』として行事を行ったことが、その始まりとされています。高齢化率が30%を超える佐用町。豊富な知識と経験がね備えた高齢者の皆さんが、いつまでも家庭や地域で「現役」として活躍し、

若い世代とともに活動できる。そんなまちをつくるために、地域全体で考え、取り組みを進めていくことが大切です。

●ご利用ください  
「みんなの人権110番」  
差別や虐待など、様々な人権問題の相談電話です。相談は法務局の職員や人権擁護委員などがお受けします。お気軽にご利用ください。  
☎0570・003・110 ※相談無料、秘密は厳守します

学びの泉

人権、スポーツの結果（町体協把握分）、イベント開催などの情報をお届けします

生涯学習課（月曜日休館）  
☎82-3336

イベント 佐用勤労者体育センター閉館記念 さよう子ども体験くらぶ講座 「体育館におえかき！」開催

庁舎増築に伴い、9月末で佐用勤労者体育センターが閉館します。閉館に伴って同センターの床に自由に絵を描く講座を開催します。また、内壁にメッセージを書くイベントも同時開催します。

- 日時 10月6日⑨ 午後1時30分～4時
- 講師 堂野能伸さん
- 対象 小学生 ●参加費 300円
- 申込締切 9月20日⑨までに上記へ申し込みください。
- 同時開催「体育センターさよならイベント」  
日時：午前10時～午後3時30分  
※事前申込は不要。どなたでも参加できます。上記の時間内にお越しください。

スポーツ どなたでも参加できます ソフトバレーボール大会とペタンク大会の参加者募集

- ソフトバレーボール大会  
やわらかいボールを使った親睦のバレーボール大会です。ぜひご参加ください。  
・日時 9月19日⑨予選 25日⑨決勝  
いずれも午後7時～
  - 場所 上月体育館
  - ペタンク大会  
ルールを知らなくても、その場で楽しく参加できるニュースポーツです。  
・日時 10月2日⑨ 午後6時45分～
  - 場所 上月グラウンド（雨天：上月体育館）
- ※くわしくは、各施設に配付のチラシをご覧ください。

図書館

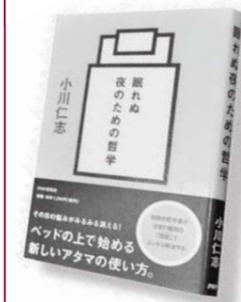
今月の新着図書から司書がおすすめする3冊をご紹介します

新刊情報



『爪と目』  
▶著者 藤野可織  
▶出版 新潮社

3歳の娘と継母、父、喪われた母。家族には少し足りない集団に横たわる嫌悪と快感を、斬新な語りで浮かび上がらせた純文学的ホラー。表題作ほか全3編を収録。第149回芥川賞受賞作。



『眠れぬ夜のための哲学』  
▶著者 小川仁志  
▶出版 PHP 研究所

1日の行動、身の回りに起こったできごとが、どういう意味を持つのか。身近な事から哲学的に考えると新しい世界が見えてくる、眠れぬ夜の新しい頭の使い方。



『奇跡-ミラクル-』  
▶著者 長田弘  
▶出版 みすず書房

「幼い子は微笑む」にはじまり表題作まで、近年の試練をのりこえた著者による30篇を収録。静かにゆっくりと読みたい詩集。

Library info

図書館からのお知らせ

☎82-0874

開館時間 午前10時～午後6時  
月曜日休館

9月、10月の休館日

- 9月 2.3.9.16.23.30
- 10月 1.7.14.21.28.31

借りた本を支所で返却できるようになりました

図書館で借りた本を各支所で返却できるようになりました。窓口に設置の返却箱へ返してください。なお、利用は支所の開庁時のみで、輸送の関係から返却処理に時間がかかることがありますので、ご了承ください。

図書館からのお願いです

最近、利用カードを忘れてくるかたが増えています。必ずカードをお持ちください。カードには有効期限がありませんが、住所や電話番号などの変更やカードをなくされたかたは、図書館へお知らせください。

おはなし会

■図書館司書

- 【小さい人（5歳以上）】  
●とき 毎週日曜日 午後2時～2時30分  
・9月のおはなし「アナンシと五」
- 【大きい人（小学3年生以上）】  
●とき 毎週日曜日 午後2時30分～3時  
・9月は「絵本の会」

■ボランティア「あそばせ隊」

- とき 毎週土曜日 午後2時～2時30分

※いずれも申込は不要です



## 健康カレンダー

### もの忘れ・心のケア相談など

場所：町保健センター

月日	内容	時間
9/11 26	デイ・ケア（精神障がい者社会復帰訓練事業）	13:30～15:30
9/12	こころのケア相談（要予約）	13:30～15:00

健康福祉課 健康増進室 ☎87-8020

場所：龍野健康福祉事務所

月日	内容	時間
9/19	若者の心と体の相談（要予約）	13:00～14:50
10/3	エイズ・肝炎相談（要予約）	
10/4	こころのケア相談（要予約）	13:00～14:00

龍野健康福祉事務所 ☎0791(63)5142

### 赤ちゃんとお母さん

場所：さよう子育て支援センター

月日	内容	時間
9/18	3歳児健診（H22.7～22.8月生）	13:00～
9/20	ヨチヨチ健康相談（H24.9月生）	13:30～
9/30	4カ月児健診（H25.5月生）	13:30～
10/3	すくすく離乳食教室（H25.3月生）	10:00～
	0歳児クラス（7カ月～1歳未満）	10:00～11:30
10/7	0歳児クラス（2カ月～6カ月児）	10:30～12:00
	すてきなママになるための教室	10:00～

健康福祉課 健康増進室 ☎87-8020

### 休日救急当直医 9月▶10月初

急きょ変更となる場合があります

月日	内容	電話番号
9/8	佐用共立病院	82-2321
9/15	岡本医院	88-0605
9/16	佐用共立病院	82-2321
9/22	佐用中央病院	82-2154

月日	内容	電話番号
9/23	佐用中央病院	82-2154
9/29	岡尾医院	78-0034
10/6	尾崎内科医院	77-0447

### column 地域包括支援センターだより

#### 今月のテーマ 認知症の人の気持ちと介護生活① 「もの盗られ妄想」



健康福祉課健康増進室

☎87-8020

「（家族に対して）私の財布を盗んだやろ！返せ！」。こうした心当たりがないことで責められると悲しい気持ちになります。なぜ、家族を犯人扱いするのでしょか。

記憶力が障がいがあると、物の置き場所がわからなくなることがあります。しかし、自分が忘れてしまうと認められず、だれかが盗んだと考えます。また、身近な人しか思い浮かばなくなり、家族を疑ってしまうのです。

もし、こうしたことを言われたら、怒りたい気持ちを少し落ち着かせて、「一緒に探してみよう」と声掛けしたり、お茶に誘って気をそらしたりして、ゆっくりと対応してみてください。

**認** 知症の人に対して、ゆとりを持って介護できるように、実際の事例を通してさまざまな症状の原因と対処方法を考えてみましょう。

第1回は「もの盗られ妄想」です。

### 子育て中の皆さんへ

#### 「ほめて育てるための教室」を開催

「子どもに怒ってばかりいる」「ほめ方がわからない」などの不安を持つ子育て中の皆さん。子どもをほめるポイントを一緒に学んで楽しく子育てしてみませんか。

- 開催日 10月3日㊦～12月12日㊦（6回）  
内容（一部）「サポート・ブックを知ろう、作ろう」「子どもの行動を理解しよう」など
- 場所 さよう子育て支援センター
- 内容 講義とグループワークを行います。  
※託児があります。ご希望のかたは事前にお知らせください。
- 対象 2歳から小学校入学前の子の保護者
- 参加費 無料
- 健康福祉課子育て支援室 ☎82-0341

### 地域の救急医療を大切に

#### 9月9日は「救急の日」

西播磨地域では、急病やケガの際に、安全で安心して救急医療を受けられるよう、医師会や医療機関などの協力で体制が整えられています。

なお、子どもの急病やケガで、緊急に受診するかどうか迷った場合は、ご利用ください。

- 県小児救急医療電話相談  
電話番号 #8000  
IP電話からは078-731-8899  
相談時間 午後6時～午前0時  
（日曜、祝日、年末年始は午前9時～0時）

- 龍野健康福祉事務所企画課  
☎0791-63-5150

### menu 栄養士の食育献立メモ

今月の献立

#### 「米なすのステーキ」



なすの皮に含まれる紫色の色素には、動脈硬化やがんの予防に役立つポリフェノールが含まれています。9月になると皮が硬くなるので、輪切りにしてじっくりと蒸し焼きにすると、なすのうまみが増します。

【材料（4人分）】	みりん	大さじ1
米なす（太めのなす）	酒	大さじ2
2個	天つゆ	大さじ4
厚揚げ	ネギ	20g
2枚	かつお節	10g
オリーブオイル 適量	おろししょうが	少々
しょうゆ 小さじ2		

エネルギー（1人分）367kcal カロリー 塩分2.1g



カラー写真は子育て支援サイト「さよっこネット」の食育情報でご覧になれます [さよっこネット](#) 検索

#### 【作り方】

- ①米なすはヘタと下の部分を平行に切り、厚さ2センチの輪切りにし、切り口に格子状に切り目を入れる。
- ②厚揚げは食べやすい大きさに切っておく。
- ③フライパンにオリーブオイルをひき、なすと厚揚げの両面に焦げ目をつけ、しょうゆ、みりん、酒を加え、ふたをして蒸し焼きにする。
- ④天つゆを回しかけ、おろししょうがを加え、刻みネギとかつお節を添える。

### 納税

tax premium information

今月の納税相談日

9月25日(水)

- 受付時間 午前8時30分～午後5時
- 受付場所 税務課 災害・盗難・失業や廃業などで納期限までに町税が納められない場合は、納税相談に応じます。

☎ 税務課 収納管理室 82-0662

- 国民健康保険税 (普通徴収)
- 介護保険料 (普通徴収)
- 後期高齢者医療保険料 (普通徴収) 第3期分

納期限 9月30日(月)

☎ 住民課年金・保険室 82-0660

### 行事

event information

町文化協会佐用支部 第21回「観月の夕べ」

- 日時 9月18日(水) 午後5時から お茶席 午後5時15分から 短歌や俳句、邦楽演奏など
- 場所 町生きがいづくりセンター
- ☎ 生涯学習課 (月曜休館) 82-3336

パソコンで遊ぼう 初心者のウィンドウズ8 とフェイスブック講座

- 【初心者のウィンドウズ8講座】(ウィンドウズ8搭載のパソコンを持参ください)
- 日時 10月15日(火)、18日(金)、22日(火)
- 申込期限 9月27日(金)
- 【フェイスブック講座】(スマホ・タブレット・パソコンのいずれかを持参ください)
- 日時 10月1日(火)、8日(火)、11日(金)
- 申込期限 9月13日(金)

### ★コース共通

- 開催時間 午後7時30分から午後9時30分
- 開催場所 上月文化会館
- 受講料 1,500円
- 募集人数 各15人
- ☎ 上月支所地域振興室 86-1210

### 募集

invite information

無事故・無違反 チャレンジ100 参加募集

- 運動期間 10月1日(火)～平成26年1月8日(火)までの100日間
- 申込方法 1チーム10人でチームを作り参加申込書を佐用警察署、または佐用郡自家用自動車協会に提出してください。
- 申込締切 9月13日(金)
- 表彰 無事故・無違反を達成されたチームには、警察本部長などから表彰状が贈られます。
- ☎ 佐用警察署 82-0110

婚活イベント 「秋だ！佐用だ！おいしい出会い」

- 食事やミニゲームなどを通じて、独身の男女が楽しく交流します。
- 日時 9月28日(土) 午後0時30分～6時
- 場所 さよう文化情報センター、町内の飲食店など
- 対象者 20歳から概ね45歳までの独身男女 ※男性は町内にお住まいか、お勤めのかた
- 募集人数 男女各10人
- 参加費 男性4,000円 女性2,000円
- 申込締切 9月13日(金)
- ☎ 企画防災課 まちづくり企画室 82-0664

江川地域づくり協議会 写真コンテスト

- テーマ 「陰陽師の里」 江川の自然と文化 江川地域の豊かな自然や文化史跡、祭り、イベントなどの写真

- 募集期限 10月31日(木)
- 賞 最優秀賞(10,000円)、優秀賞(5,000円)2点、江川ふるさと賞、江川陰陽師の里賞、入選5点(各記念品)
- 入選発表 11月中旬
- 作品提出先 企画防災課 まちづくり企画室 82-0664
- ☎ 江川地域づくり協議会センター長 木村政照さん 84-0192

### その他

others information

ひょうご地域安全 SOS キャッチ電話相談開設

- 県と県警では、犯罪やいじめなどにつながる異変に気づいた場合、匿名でも通報できる電話相談窓口を開設しました。
- 相談電話番号 078-341-1324
- 開設日時 午前9時～午後4時 土、日、祝日と年末年始は除く

長寿祝い金を80歳と88歳のかたにお渡しします

- 長寿祝い金を9月5日以降に、自治会を通じてお渡しします。対象者と金額は次のとおりです。
- 対象者と金額
  - ・80歳(昭和7年9月17日～昭和8年9月16日生まれ) 10,000円
  - ・88歳(大正13年9月17日～14年9月16日生まれ) 20,000円
- ☎ 健康福祉課社会福祉推進室 82-0661

「まちづくり基本条例」パンフレット作成

- 町のまちづくりのルールを定めた「まちづくり基本条例」が4月から施行されています。この条例の内容をくわしく解説したパンフレットを広報9月号と同封しています。ご覧ください。
- ☎ 企画防災課 まちづくり企画室 82-0664

### Pick up

ただちに命を守る行動を 気象庁が「特別警報」の発表を開始

気象庁は、大雨などによって重大な災害の危険性が高まっていることをお知らせし、特別な警戒を呼び掛けるために、新たに「特別警報」を発表します。

特別警報の対象となる現象は「東日本大震災」、紀伊半島に甚大な被害をもたらした「平成23年台風第12号」の豪雨などが該当します。

特別警報が出た場合、お住まいの地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況です。屋外の状況や避難勧告などの情報に留意し、ただちに命を守るための行動をとってください。

☎ 気象庁神戸海洋気象台業務課 078-222-8907

### Pick up

いざという時の心構え 災害時の「食」に備えましょう

災害が発生した場合、救援体制が整うまでに3日以上かかるといわれています。この間を自力で乗り切るためにも、普段から備蓄食品を備えておきましょう。

- サイクル保存しましょう 備蓄した食品は、賞味期限や消費期限を定期的に確認し、期限が切れる前に普段の食事

で消費し、新たに備蓄しましょう。

- 1人1日分の備蓄食料品(例) 白米350g、野菜や肉の缶詰各約200g、水2リットル、野菜ジュース200ミリリットル、カンパン100g、切り餅2個など(※目安です)
- ☎ 健康福祉課健康増進室 87-8020





まちで輝く若者を紹介します Vol.6

## キラキラヒカル

堤 佑真さん (海内)

障がい者野球チーム「神戸コスモス」の投手として活躍する佑真さん。5月に開かれた全国大会に出場し、チームを3年ぶり15回目の優勝に導きました。

小学5年生で野球を始めましたが、中学2年生の時に手術中の事故で神経を損傷。左足が思うように動かず、一時は野球から遠ざかることに。転機は世界身体障がい者野球大会で日本代表が世界一になった新聞記事。「自分にもできるかもしれない」と高校3年生でチームに入団し、「何事にも前向きに取り組む気持ちになった」と、これまでの競技生活を振り返ります。

仕事の昼休みにも自主練習に励む佑真さんの目標は『日本代表で世界一』。「プレーを通じて、同じ境遇の人に挑戦する素晴らしさを伝えたい」と瞳を輝かせます。

Vol.6 集落の宝物を紹介します

## わがむらじまん

秀谷集落 「水神宮のうなぎさん」

秀谷集落から秀谷川上流約1.5kmの場所にある小さな「ほこら」。同集落の皆さんは、これを「水神宮のうなぎさん」と呼び、長年守り続けています。

その昔、村人がほこら付近で大うなぎを捕まえて持ち帰ったところ急に腹が痛くなり、元の場所へ返すと治ったという言い伝えなどがあることから、村人たちがほこらを建てて、川の「守り神」としてまつようになりました。今では地域住民が年に一度、7月20日前後にほこらを掃除し、地域の安全などを願って手を合わせます。

同集落自治会長の尾崎裕章さんは「うなぎさんは集落の宝物。これからも大切にしたい」と笑顔で話していました。



### 編集後記

◆酷暑が続いた今年の夏。まさに異常気象でした。全国各地で最高気温が40度以上を記録。一方、1時間に100mm以上の記録的集中豪雨によって、人命を伴う大きな被害が出ました。◆あの大水害から4年。8月9日に行われた復興イベントや追悼行事では、「災害を語り継ぎ、風化させない」「希望を持って歩いていこう」という声をたくさん耳にしました。◆町並みを整えることだけが復興ではありません。人と人が心をつなぎ、この町で前向きに生きていこうと思う「心の復興」を進めることが、真の復興につながります。㊦

人がつながる 地域がつながる

### 佐用チャンネル

放送更新日

9月13日(金)  
27日(金)

放映予定の番組内容を一足先に紹介します



放送日: 9月13日(金)~26日(木)

### 「海内・桑野納涼ふるさと祭り」

▶あらすじ: 8月14日に海内地域づくり協議会の主催で行われた納涼祭では、金魚すくいや盆踊り、福引きなどが行われ、会場には参加者の笑顔が広がっていました。

▶時間: 15分 ▶撮影・編集: 姫路ケーブルテレビ

個人情報のため非公開

名前 年齢 自治会

7月17日から8月15日届出分(敬称略)

### お悔やみ申し上げます

個人情報のため非公開

名前 保護者 自治会

7月17日から8月15日届出分(敬称略)

### お誕生おめでとう

## 戸籍の窓口

人のうごき

8月15日現在( )内は前月比

人口	19,024人	(△40)
男	9,110人	(△20)
女	9,914人	(△20)
世帯数	7,089戸	( )

出生	4人	死亡	14人
転入	25人	転出	55人





1



2



3



4

# 115万本のひまわりが11万人を魅了 佐用町 南光ひまわり祭り

7月から8月上旬にかけて、町内各地で約115万本のひまわりが咲き誇り、町内外から約11万人が訪れました。また7月13日から28日まで、「佐用町南光ひまわり祭り」が南光スポーツ公園周辺で開催され、多くの観光客でにぎわいました。

1 多くの人を訪れたひまわり畑 2 結婚式の前撮り写真を撮影中 3 世界のひまわり畑で花に止まった蜂を眺める親子 4 ひまわり迷路の前でワンショット 5 網を手に畑で虫を探す子どもたち 6 「ひまわり祭り」と「ちくさ高原ゆり園」などを紹介したドライブマップをピーアールするおさよんとチグミン 7 林崎集落が取り組んだひまわりハンカチ。来場者がひまわりの絵とメッセージを描きました



5



6



7